

この紙のゴール: 位置関係のイメージで前置詞を選び、群動詞と前置詞のうしろの形を正しく使える / 選んで答える版。じっくり読めば必ず解けます。

1 場面合うほうを○でかこもう。

知識・技能

各3点

(1) 友だちと待ち合わせを決めて	I will meet you (at / in) the station at seven.
(2) 旅行に出るあいだのことを頼んで	Could you look (for / after) my dog while I am away?
(3) つけっぱなしのエアコンを見て	The air conditioner is still on. Could you turn (off it / it off)?
(4) ホストファミリーに会うのを楽しみにして	I am looking forward to (meeting / meet) your family.

2 対話を通じるように () に英語を書こう。

知識・技能

各2点

語群: off / for / after (1回ずつ、そのまま使う)

A: I have been looking () my house key all morning.

B: Again? Shall I look () your dog while you search?

A: Thanks. I think we also have to put () our trip until tomorrow.

B: No problem. Let's start again after lunch.

3 自分のことを書こう。

思考・判断・表現

2点

楽しみにしていることを、look forward to を使って英語1文で書こう。

書き出しヒント: I am looking forward to _____ing.

4 同じ to でも、うしろの動詞の形が割れます。

思考・判断・表現

各2点

どちらも正しい英文です。

A I want to see you again.

B I am looking forward to seeing you again.

① Bの to のはたらきに近いのはどちらですか。記号で答えよう。 ア 動詞とセットで「～すること」を作る
目印 イ 名詞の前に置く前置詞

② Bの to がそちらだと確かめるには、どうすればよいですか。1つ書こう。

ヒント: 「to のうしろに () を置いてみて……」の形で書く

解答

1		2	
(1)	at	(1)	for
(2)	after	(2)	after
(3)	it off	(3)	off
(4)	meeting		

3（解答例） I am looking forward to visiting my grandmother next month.

4 ①は正答が1つ。②は一例で、趣旨が合っていれば表現は問いません

①	イ	だからうしろは名詞が -ing になる。
②	「to のうしろに名詞を置いてみて、意味が通るかどうかを見る。うしろに your reply のような名詞を置けるので、この to は前置詞だと分かる。」（一例）	形の暗記ではなく 試して確かめる手順 が書けているかで採点する。「前置詞だから -ing」とだけ書いた答案には、ではなぜ前置詞だと分かるのかを1行返す。

採点のめやす

- ・大問1の正解は(1)at・(2)after・(3)it off・(4)meeting—4問を**同じ判断ひとつでは書けません**。「前置詞の単元だから to」と当てにいった答案は(3)と(4)が落ちます。返却時は(2)を取り上げ、動詞ではなく前置詞が意味を決めていることに1分使ってください。
- ・大問1(1)に in と書いた答案には、駅の建物の中にいることを強調したいならその読みも成り立つと認めたうえで、待ち合わせの場面では点として見る at がふつうだと1行返してください。
- ・大問1(3)に off it と書いた答案が出ます。代名詞は動詞と副詞のあいだにはさむ、という約束をここで1回はっきりさせてください。
- ・大問1(4)に see と書いた答案には、to のうしろに your reply のような名詞を置けるかどうかを自分で試させてください。手順を渡すほうが、覚え直しより速く定着します。
- ・大問2の語群は基礎版だけにあり、3語とも並びを空所の順とわざとずらしてあります（順番で当てられないように）。標準版・発展版は語群なしの記入式です。発展版の大問1(3)は it off のほか off the air conditioner / the air conditioner off も正解、(4)は -ing になっていれば seeing など**も正解**—選択肢がない版では語ではなく形を見てください。
- ・大問3は look forward to のうしろが -ing になっていれば内容は問いません。**be動詞の落とし**（× I looking forward）も見るところにしてください。発展版は2文で1つの解答です—2文目は理由なので、look forward to を使わなくてかまいません。
- ・大問4は暗記では答えられない問いです。AもBも正しい英文なので、形だけを見ても選べません。②は「to のうしろに名詞を置いて通るか試す」の趣旨が書けていれば表現は問いません。
- ・帯ごとの扱い：学び直し帯は見取り図が前置詞のうしろの動名詞まで届いていないので、大問1(4)と大問3と大問4を外して15点満点で扱ってください。大問2は基本の群動詞だけで解けるので、この帯でもそのまま出せます。
- ・基礎固め帯からは範囲がそうなので24点満点です。実力帯・入試帯も24点満点で扱えます。
- ・入試帯では大問3の2文目に理由を必ず書かせ、そこでも前置詞のうしろの形が崩れていないかを見てください。
- ・10分で最後まで届かないクラスは、大問3を宿題に回すか、大問4だけを次の時間の導入に使ってください。